

WAKAYAMA AZALEA ROTARY CLUB



Weekly Report

VOL. 11 No. 38 TOTAL 472 平成 21 年 6 月 1 日 第 490 回 例 会
 [例会日] 毎週月曜日 12:30~13:30
 [例会場] 和歌山市湊通り丁北2-1-2 アパローム紀の国
 [事務局] 和歌山市雑賀屋町52 南方ビル2階 (〒640-8249)
 TEL073-435-3470/FAX073-435-3472
 E-mail: wa-az-rc@naxnet.or.jp

会 長/田端 順造 [会報委員]
 副会長/島 和代 ○石橋 達子 ○吉岡 恵美
 幹 事/松田美代子 北畑 米嗣 白神 修次

福辺 昌紀



2008-09年度
 国際ロータリーのテーマ
「夢をかたちに」
 国際ロータリー会長
 ドン カン リー

2008-09年度
 アゼリアロータリーのテーマ
「人に喜びを与えるロータリアンになろう。」
「海外に姉妹クラブをつくろう。」

〈本日の例会〉

- 第 490 回例会 6 月 1 日(月)
- ☆ 誕生日会
- ☆ 内部卓話 『(各自) 演題未定』
- 西出会員 田邊会員

〈次回のお知らせ〉

- 第 491 回例会 6 月 8 日(月)
- ☆ 次年度第 2 回クラブ協議会

〈前回の例会記録〉

- ロータリーソング それでこそロータリー
- ゲスト紹介 なし
- ビジター紹介 なし
- 出席報告 会員数43名
 本日の出席 (5/25) 31名 72.09%
 前々回修正出席 (5/11) 39名 90.69%
- メイキャップ 役員及びクラブ行事へ 3名

●市内8ロータリークラブ例会情報

クラブ名	日 時	内 容
和歌山北	6月 1日(月)	
和歌山	6月 2日(火)	
和歌山東南	6月 3日(水)	
和歌山西	6月 3日(水)	一年を振り返って 会長・幹事・SAA
和歌山東	6月 4日(木)	卓話「人生回顧～健康とスポーツ」
和歌山城南	6月 4日(木)	会員卓話「ロータリー親睦活動月間にちなんで」
和歌山南	6月 5日(金)	
和歌山中	6月 5日(金)	第4回 クラブ協議会

〈四つのテスト〉 言行はこれに照らしてから

- I. 真実かどうか
- II. みんなに公平か
- III. 好意と友情を深めるか
- IV. みんなのためになるかどうか

会長報告

会長 田端順造



いよいよ 2008/2009 年度が、残り一ヶ月になり緊張感が解け安堵感に変わりつつあります。一昨日次年度第 1 回のクラブ協議会と新旧会長・幹事・理事・役員・委員長さんの間での引継ぎがなされました。昨年の今頃は仕事とロータリーの両立に向けて忙殺状態だったことが蘇ってきます。

年度が終盤に入って、皆さんにお伝えすることがだんだん少なくなってきましたが、6月22日の最終例会まで緊張感は持続させていきたいと思っています。

4月にお伝えいたしました R I 会長賞についてですが、地区の選考を得て、R I 本部へ送られました。日頃より皆さんと共に努力を重ねてきたことが報われることであり、受賞を確信しています。

なお、会長賞は2008年7月1日から2009年4月1日の間の実績が対象となっています。

いよいよ6月、本年度の最終月となります。6月は「ロータリー親睦活動月間」です。有終の美を飾れるようにお願いします。親睦活動委員会さん、最終の夜間例会をひと捻りしていただくよう希望します。

本日は先日来より実施されました IDM についての発表があります。どんな発表があるのか大変楽しみにしています。よろしく願いいたします。

仕事でもロータリーでも、物事に挑戦していくときに、前向きな気持ちが大切で、「有難いなー」、「嬉しいなー」、「楽しいなー」という感謝の気持ちと明るい気持ちをもって、気持ちの向きを後ろから前へ変えることが、やり遂げるために大切であると思います。これは浄土宗のお坊さんの話ですが、良い結果は良い精神からということでしょうか。

幹事報告

幹事 松田美代子

5月最後の例会となりました。残す所今期あと一ヶ月となりました。気をゆるめる事なく頑張りたく思っ



ていますが、先日新旧の引きつぎ会が行われ、山田エレクトの進行をみている中でなんとなく少々気がゆるんでおります。

- ・台北サミットロータリークラブより、6月5日に行われる記念例会への招待がありました。新型インフルエンザの事もあり今回訪問を見合わせることに致しております。只、記念例会ということで理事、役員の方の了解を得て、祝電とお花をお送りしたく思っております。
- ・あさひ学園より「あさひ便り」が届いております。アゼリアのお花見例会の記事もものっておりますので入口の方の掲示板にはっておりますからぜひご覧下さい。
- ・元会員の亀田美鈴様より、わんわん基金にと(¥10,000)本日わざわざ持って来て頂きました。今年度はすでにお渡ししておりますので、来期分として口座に入れさせていただきます。ご報告まで。

委員会報告

◎次年度社会奉仕委員会 委員長 太田完治



紀ノ川河川敷の清掃活動への参加依頼の件

日 時：平成21年7月26日(日)
午前8:00~10:00

集合場所：和歌山市民スポーツ広場
(北島橋北へ向かってすぐ右折200m右側)

内 容：紀ノ川河川敷の清掃活動

IDM報告

Aグループ

出席者：栗山、澤本、内藤、西出、福本、吉岡、大野



①職業とロータリーの活動との兼ね合い
ロータリーに入会して時間のやりくりをする事により、従業員も仕事の段取りをしてくれる様になった。会社のオーナーが社会奉仕をしているという意識づけが社員に分る様になってきた事。それが後継者造りにも役立っている。

社内のミーティングにロータリーの卓話や活動を生かせる。

お客様に対してのメリットを考えて仕事を出来る様になってきた。

社内でも今まではアイサツなどしなかったが、だれにでもアイサツをする様になった。

まだ社内にてロータリーに対しての理解、信頼が少ないと言う意見もありました。

ほとんどの方がプラスになっていると言う意見が多かった。

②アゼリアRCの中長期展望

やっぱり会員増強でしょう。5年後には60名位の会員数に増えれば良いのですが……

新入会員へのフォロー

古い会員だとある程度慣れているので、それなりに居心地が良いかも知れませんが新会員の方は知らない事も多くメンバーの気心も分りにくくなじみにくいこともあるかと思われます。それを皆んなでフォローしてゆく。

例会以外の場所でも親睦を計る様にする。例えば今もありますが同好会、趣味の会などももう少し細分化していても良いのでは。和気あいあいと皆んながふれあってゆけば退会防止にもなるのでは。海外との姉妹提携などを進め国際交流を充実してゆくなどの意見がありました。

③決議 23 - 34

知らない事が多く、もう少し勉強させて下さい。とのことでした。

Bグループ

出席者：加納、田端、黒田、安宅、野村、福西、柴田



5月11日例会後、IDMをBグループ全員出席で開催させて頂きました。3つのテーマについての討議という事でしたが、まずロータリーとは心に奉仕の精神を形成する事であり、ロータリーは人生哲学であり、人間づくりにも通じているという事を加納様の御指導のもとで勉強しました。

職業については、その品位を高め、他人の商売を汚さないように自分の職業をまじめにする。それで余裕ができたなら職業を社会奉仕に活かすようにする。そういう事から表現としては社会奉仕より社会貢献が正しい表現であり、不況の時こそ望ましいロータリーの姿が見えてくるという事になりました。それらを踏まえてテーマに対しての意見を述べて頂きました。

- ・全体的に考えれば、アゼリアのメンバーの平均年齢が56才であるので、これから5年後を考えると会員増強をするためにも40才代の方に入会をして頂き、その上で地域貢献をしてクラブの質を上げると良い。
- ・まず会員増強に力を入れる。そして社会奉仕をするにあたり、決議23-34についての勉強をして社会奉仕活動をする事が会員増強につながると思う。
- ・提携クラブにおいて、5年後、10年後もお互いに退会者がないようにするために会員増強につとめる。
- ・会員増強するには魅力がなければ入会はしない。仕事の上でのつながりはあてにならないので人と人のつながりが大事。アゼリアバンドのような同好会をもっとつくっていけば良い。
- ・ロータリアンとしての品位を高め、ロータリークラブを自分の仕事の1つとする。皆に公平に役をつけ、気構えを持って新しい人に歴史を伝える。
- ・ロータリークラブは色々な人に話しを聞けるし、知識の宝庫である。40人以上の知り合いをつくる事ができる。人の前でスピーチができるようになるし、リーダーシップの養成ができるという利点がある。

Cグループ

出席者：小門、白神、新家、西田、松田、柳



テーマについては、決議23-34は本日のIDMで取り上げるには知識に乏しく又準備不足ということもあり、小門会員を中心に決議の内要・歴史等今日に至る状況の説明がなされた。

職業（会社経営）とロータリー活動との兼ね合い（共存）について

参加自体が大変。

例会会場までの移動時間が長い会員は、出席するだけで数時間を要する為、スケジュール調整が大変。

経済的・時間的に難しいということもある。

課題をこなす達成感はある。

例会日が月曜日であり、月曜日が週の計画をたてる日であったが、金曜日に変更した。

後継者が出来ると少し余裕が出来る。

急に仕事が入るとどうしても休んでしまう。

アゼリアは女性が多く、家事との両立が大変（特に夜間例会の時等）。

在籍年数の長い会員の意見に、「余り意識することなく出席することがあまりにも普通の状態になっている」というものもある。

仕事など必要な時は、できるだけロータリーアンの会社を使うようにしたい。（互惠主義）

同業者が複数入会出来るようになったと言う事に対して、色々な意見がある。

アゼリアRCの中長期展望（5年後の望ましい姿）50名位の規模が望ましいのではとの意見がある。

Dグループ

出席者：山田、當仲、北畑(充)、太田



①職業とロータリーの活動との兼ね合い

(イ) 先ず自分自身がしっかりと地に足をつけないとロータリーは活動はできない。

(ロ) ロータリーの会員同志の仕事の助け合うことも大切なことでは…その為には信頼してもらえ人間であるべきであり又そのように努力することが大切である。賞味期限の改ざんや偽装問題を起こし世間の批判を浴びたロータリアンが経営の会社もありました。ロータリアンとして又一人の人間として人間性を磨き、高めていくことが大切であると思うし、ひいては人から声をかけてくれるということになるのではないか。

(ハ) 先月に地区大会の行事でゴルフ大会が行われました。当クラブからも4名の方が出席してくれました。出席しないのにこんな事を言うのとも思いますが週の始めの月曜日にゴルフをすることに憤りを押えることができず、和泉ロータリーさんに抗議の手紙を出しました。私もゴルフは好きです。でもゴルフは土、日、祭日、と決めています。世間の人が見たらどう思うでしょうか。ロータリーの人は皆結構な人ばかりで月曜日からゴルフができて…と思われれます。中にはその通りの方も沢山おられると思いますが、私にはとても出来ません。又、出席された方の中にも仕方なしに出席された方も沢山おられたのではないのでしょうか。職業とロータリーの活動との兼ね合いというテーマであれば仕事があつてのロータリーではないのでしょうか。月曜日にゴルフが出来ればお金があればそのお金を恵まれ

ない人達の為に寄付をしてあげた方がロータリアンとして満足できるのではないのでしょうか。その後バンド演奏の時に勝野ガバナーにお会いした時、あなたの言われるとおりだ。今後参考にさせていただく。というお言葉を頂きました。

②アゼリアRCの中長期展望

(イ)アゼリアの姉妹、友好クラブの締結

台湾ロータリーとの姉妹関係を結んで交流し、親睦を深める。そして日本の中でも遠方のロータリーとの友好を結べたらと思う。

(ロ)一泊二日で親睦を深める。

例えば信州の自然の中で温泉につかり、グルメ、ゴルフ等の同好会も併せて行えばどうか。

(ハ)アゼリアロータリーとしてワンワン基金以外の汗を出す奉仕活動をしたらどうか。

例えば清掃奉仕とか、お金のかからない継続できる活動。

③決議決議23-34について

あまりよく分からない為議論できませんでした。

Eグループ

出席者：掛下、後和、南方、田辺、松本



「テーマは職業倫理と四つのテスト」
ロータリー情報委員長の貴志さんの意向に従い、例会後ではなく別の日・別の場所で開催しました。

「四つのテストと職業倫理」をテーマに自由に気楽に討議しました。個々の職業倫理に基づき社会に実践していきたいというのが全体の意見でした。四つのテストと職業倫理を別々に考えたいという意見もありました。ロータリーの知識を身に付けるのは当然であるが、あたたかい心を持った人間としてバランス良く実践できる人こそ真のロータリアンではないかという意見もありました。今回初めて田辺さんがIDMに参加してくれました。話が弾み発表できないおもしろい意見もあり、まさしくIDMならではの楽しいミーティングでした。

Fグループ

出席者：貴志、坂部、辻、中村、井上

テーマ①当然の事ではあるが、会社、仕事あつてのロータリーであるので、仕事優先ではあるが、ロータリーでの役職等により仕事を多少犠牲にせざるを



えない現状がある。会員自身が抜けると大変な仕事の方がアゼリアには多い。

1分間スピーチを例会で行う。(ノート5冊用意)

テーマ②・お金に頼る奉仕はいまいち。

- ・年に少しずつで、長期継続の奉仕活動。
- ・親睦を兼ねた奉仕活動が理想。
- ・奉仕活動強化の為にクラブの体制の見直し。すべての元となる会員増強（特に若い方）の為に、会費を下げたり、例会日の変更等もう一度考えてみるのも良いのでは。

テーマ③時間が足りずに、討論に至らず。職業分類で未充填の人を探す。

S・A・A報告 【3つの箱】

*ニコニコ箱

内藤恭子会員 アメリカでの事です。今朝6時半のNHKテレビのニュース番組でネット動画を見ました。塀の外の小リスの諦めない努力と人間の優しい協力に依って、親リスの元に帰った事です。不況時も諦めず、人々と力を合わせ乗り越える事が出来る教えになったと話されてました。心が温まりました。

IDM E組リーダー 掛下吉三会員 E組IDMの残ったお金です。大変良いIDMが出来ました。

澤本栄子会員 目に青葉。山ほととぎす。初がつお。正にこの頃の実況です。新学期が始まり、2ヶ月も経ち、やっと子ども達のきゃっきゃと遊ぶ姿に一安心しています。欠席しないで、頑張ってください。田原サヨ子会員 5月21日の毎日新聞「女の気持ち」へ載せていただきました。「花の命は短くて・・・」と書きましたところ、これに対しいろんな方からの楽しいコメントをいただきました。中身はヒミツです。

中村善夫会員 クラブ協議会へ出席いただいたみなさま、有難うございました。

本日合計額 19,500円 今年度累計額 1,327,500円

*ロータリー財団

澤本栄子会員 田原サヨ子会員 中村 善夫会員

本日合計額 11,000円

*米山奨学

澤本栄子会員 田原サヨ子会員 中村 善夫会員

本日合計額 11,000円